

令和6年度 岩手県医療ソーシャルワーカー協会一般研修Ⅱ

身元保証人問題とソーシャルワーク

R6.12.7(土)

講義

司法の立場から見た、身寄りのない
方への支援の現状、課題

～医療機関を中心に～

川上吉江法律事務所

弁護士 吉江 暢洋 先生

リレー報告

●急性期の立場から

岩手医科大学附属病院

医療福祉相談室 黒澤 美甫 氏

●慢性期の立場から

孝仁病院

地域連携室 佐々木 章 氏

日時：2024年12月7日(土) 13:30～16:45

会場：岩手県立中央病院 4階大ホール

対象：岩手県医療ソーシャルワーカー協会会員

テーマに興味のある方【定員50名】

参加料：会員1,000円、非会員3,000円

申込：Peatix(QRコード)よりお申込み

下さい 申込締切 11月29日



当日の予定

13:30: 開演 オリエンテーション	13:40～14:50 講義(吉江先生)
14:50～15:00 休憩	15:00～15:30 リレー報告
15:40～16:40 グループワーク	16:45 終了予定

弁護士 吉江 暢洋 氏 (ご紹介)

東日本大震災をきっかけに被災者支援活動に携わり、東日本大震災、平成28年台風10号被害など、県内の自然災害による被災者の支援のため、現地に赴いての相談活動や被災者のための立法活動など、様々な活動をされている。

フードバンクいわての理事をはじめ、生活弱者支援の活動にも携わっており、弁護士としての活動を超えた、多くの関連専門家との協力関係も構築し、展開を広げている。

《岩手弁護士会》災害対策委員会(現職、委員長)、両性の平等委員会(現職)、貧困問題対策委員会(現職)他

主催：岩手県医療ソーシャルワーカー協会 (つなぐプロジェクト)